

福山城築城400年記念

# 福山名所コンサート

ふくやま などころ



第9回 明王院と芦田川 会場：喜多流大島能楽堂

福山市光南町2-2-2

2021年10月30日（土） 10：30～12：20

お 話「備後の仏像から紐解く  
～奈良の東大寺・西大寺とのつながりが見えてくる～」

濱田 宣 福山市文化財保護審議会委員

声 明 竹原善生 胎蔵寺住職  
片山尊之 明王院副住職  
竹原智乗 胎蔵寺副住職

能 楽 大島政允 能楽シテ方喜多流職分  
大島衣恵 能楽シテ方喜多流

日本歌曲 平本弘子 声楽家  
山岡珠代 ピアニスト

主催／喜多流大島能楽堂 TEL 084-923-2633

<https://www.noh-oshima.com/>

共催／福山城築城400年記念事業実行委員会

# 備後の仏像から歴史を紐解く

—奈良の東大寺・西大寺とのつながりが見えてくる—

徳島文理大学文学部 教授 濱田宣

## プロローグ

### ■東大寺 —重源と宋風(宋様式)

- ・741年 国分寺建立の詔 →東大寺=総国分寺 神辺國分寺=「備後国/国分寺」
- ・1182年 平重衡による治承の焼き討ち →大仏殿・南大門など焼失
- ・1181年から復興 重源の貢献 →1199年 南大門再建 1203年 金剛力士像再興

### ■西大寺 —叡尊による真言律宗(西大寺流律宗)—

- ・鎌倉時代 叡尊による中興
- ・戒律を重視した真言律宗を軸に西大寺の中興のみならず、全国に西大寺流律宗を啓蒙
- ・鎌倉新仏教は、仏教の原点回帰「釈迦の教えに帰れ」であった
- ・西大寺流律宗(西大寺)との関連性を示す根拠  
「釈迦信仰」「舍利信仰(宝珠信仰)」「太子信仰」「如意輪観音信仰」など

## I. 神辺 國分寺

- ・金剛力士像 →向かって右に「阿形」左に「吽形」を通例配置
- ・東大寺南大門金剛力士像 国宝 (総指揮：運慶 阿形：快慶、吽形：湛慶・定覚)  
像高阿形 842.3 cm、吽形 836.3 cm 各像約 3,000 部材を組み合わせた寄木造
- ・**國分寺金剛力士像**

元文元年(1736)頃造立

像高 阿形 226.0 cm、

吽形 229.0 cm

解体修理

2015年10月～2018年3月

部材数 阿形 198材

吽形 307材

※拙著「仏像彫刻の構造・制作技法に関する研究Ⅰ～Ⅴ—木造金剛力士立像(広島県福山市・國分寺所蔵)の解体修理を通じて—」(『徳島文理大学比較文化研究所年報』第33～37号/2017～2021)



## II. 草戸 明王院

- ・西大寺流律宗との関わり →『西大寺諸国末寺帳』(明徳2年[1391])  
「備後國 尾道浄土寺 妙妙草出常福寺 々々高野大田庄金剛寺」
- ・明王院五重塔 南北朝時代・貞和4年(1348)建立 国宝  
伏鉢銘「貞和4年に民衆が兜率天(弥勒菩薩の浄土)上生の願望を遂げ、釈迦入滅後 56億7000万年を経てこの世に出現して民衆を教化する弥勒菩薩と結縁するために建立された」
- ・**塔内三尊(中尊：弥勒菩薩像・左脇侍：不動明王像・右脇侍：愛染明王像)** 広島県重要文化財  
貞和4年(1348)頃造像

### 《三尊構成の意図》

- ① 叡尊の舍利(宝珠信仰)
    - ・「如意宝輪華法」：如意輪(宝珠)・不動・愛染の三尊を本尊
    - ・掌上に宝塔(仏舍利)を捧持する
    - 舍利信仰=釈迦信仰
    - 西大寺流律宗との関連性
  - ② 弥勒菩薩の脇侍は不動明王・降三世明王とするが、愛染明王=降三世明とする經典あり
- ・愛染明王像の裾の盛り上げ彩色文様(如意頭文)

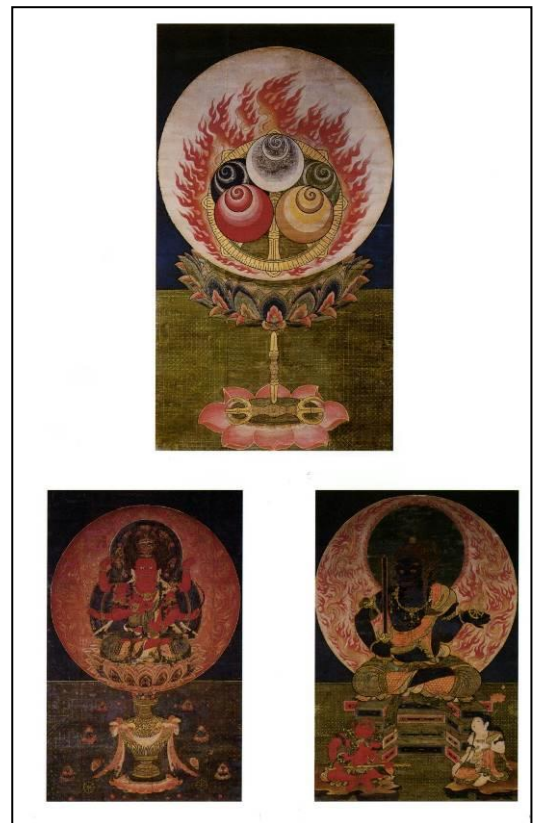
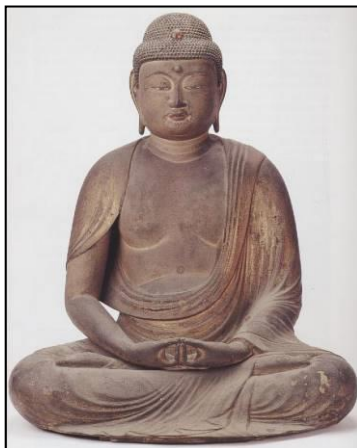


※拙著「国宝明王院五重塔内の不動明王・愛染明王像—保存修復記録及び西大寺流律宗との関連性について—」（『広島県立歴史博物館研究紀要第20号』2018）

※拙著「国宝明王院五重塔内の木造弥勒菩薩坐像—塔内での位置付け、西大寺流律宗との関連性について—」（『広島県立歴史博物館研究紀要第21号』2019）

### Ⅲ. 尾道 浄土寺

- ・五大宝珠図・不動明王二童子像・愛染明王像  
南北朝時代・14世紀 尾道市重要文化財  
→明王院五重塔内三尊仏
- ・木造不動明王坐像 尾道市重要文化財  
鎌倉時代・13～14世紀  
頭頂宝珠 裾の盛り上げ彩色文様(如意頭文)
- ・木造阿弥陀如来坐像  
平安時代・11～12世紀 広島県重要文化財  
白毫内仏舍利(鎌倉時代の後補)→舍利信仰



※拙著「仏教美術にみる尾道浄土寺と西大寺流律宗」（ふくやま書道美術館『浄土寺文書の世界』2017）

### エピローグ

- ・寺院の宝物(仏教美術・經典・古文書など)を悉皆調査・記録する意味
- ・地域の文化遺産の保存(修復)・継承(活用・普及)は研究者(地方自治体)の使命
- ・文化遺産は国民共有の財産

**声明** 仏法僧の三宝をたたえ詠唱する音曲。福山城築城400年を記念し、歴年の守護に感謝すると共に今後の平安と興隆を祈念しお唱えいたします。

「如来唄」法会の始まりに当たり、荘重に唱える唄により寂静の道場とします。

「散華」香華を諸仏に供養するため、散華によって道場を荘厳します。

「対揚」諸仏のお徳を称揚（ほめたたえる）し、守護されることを祈ります。

「仏讚」仏徳を讃嘆し、梵語にて唱えます。

「称名礼」経王教主の名を称えて礼拝し、一切に功德が廻らされることを祈ります。

明王院と福山城と胎蔵寺は地図の上ではほぼ一直線上に結ばれる。福山城の東北に胎蔵寺、南西に明王院。東北と南西は鬼門の方角、福山城の鬼門を守護する位置に両カ寺が存在している。明王院は平安時代初期の弘法大師の開基と伝えられる。胎蔵寺は築城の頃、正に鬼門守護のために現在地に移転された寺。

## 能楽

小謡「草戸千軒町」 村上正名：作詞 大島久見：節付 1997年10月

広島県立歴史博物館 共催行事 “中世時間旅行よみがえる草戸千軒”

「能楽のルーツに遊ぶ」を記念して制作。

仕舞「枕慈童」クセ 長寿を祝う祝言曲。舞どころ。

## 日本歌曲

「荒城の月」 土井 晚 翠 作詩 瀧 廉 太 郎 作曲

「白 月」 三 木 露 風 作詩 本 居 長 世 作曲

「平 城 山」 北 見 志 保 子 作詩 平 井 康 三 郎 作曲

「篠田の藪」 野 口 雨 情 作詩 藤 井 清 水 作曲

「旅 の 鳥」 野 口 雨 情 作詩 藤 井 清 水 作曲

「小面幻想」 鶴 岡 千 代 子 作詩 平 井 康 三 郎 作曲

番外：「草戸千軒 わらべ唄」

広島県立歴史博物館友の会行事「邦楽劇草戸千軒絵巻」

テーマ曲として制作され、福山市内の児童によって約20年間、歌いつがれてきた。